

町の歴史を伝える町内で最も古い建物のひとつ

国道から少し奥まっているので、目立たないのですが、北門信用金庫の裏手にこの住宅は建っています。大正時代に建築され、築100年を超えています。町内に残る最も古い建物のひとつです。

もともとは雑穀商の宮岡氏が建築した後、昭和3年から笹島家が所有しているとお聞きしました。当初は桎萱き（まさぶき）屋根でした。笹島家では長く農業を営んでいたため、周囲に納屋や馬小屋、養蚕（ようさん）小屋もあったのですが、数年前に解体されたそうです。

|| 本州の典型的な民家の様式

典型的な本州地方の民家の様式といえます。外壁の一部や座敷は漆喰（しっくい）仕上げが施され、格式の高い住宅のつくりであることがわかります。おそらくこの住宅を建築した宮岡氏の出身地の住宅を真似たと思われる。

東面には4間（けん）の長さの縁側があります。北海道ではほとんど見ることはありませんが、サザエさんの家の縁側のような感じです。天気の良い日にひなたぼっこすると気持ちよさそうです。

南側半分は現在物置になっていますが、当初は農耕のための納屋として使われていたかもしれません。

|| しっかりした構造

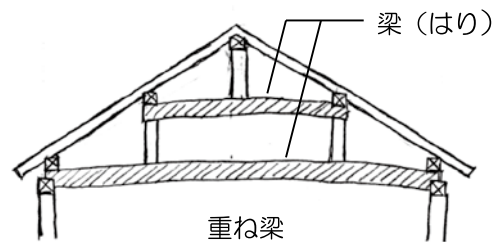
柱はすべて4寸（12cm）角で、現代の木造住宅より断面積が3割ほど大きいです。見上げると梁は2段になった「重ね梁」で、こうすることで大きな梁と同等の強度をもたせています。床の木材は過去に交換されているようですが、上部は100年前のままと思われる。基礎は地面からの湿気がこもらないように、風通しの良い束立て基礎です。本州ではこれが普通ですが、この地では寒かたに違いありません。壁は伝統的な土塗り壁です。本来の土塗り壁では下地の「木舞（こまい）」に竹を使うのですが、浦臼では竹が生えないので、代わりに葦を使っています。11月号に掲載した「館（旧郵便局）」も同じ造りでした。

数年前から空家になっているので、ところどころに傷みが見られますが、構造体はしっかりしているため、狂いや傾斜などは見られません。

【構造・規模】
木造平屋建て 33.5坪
【竣工年】
大正期

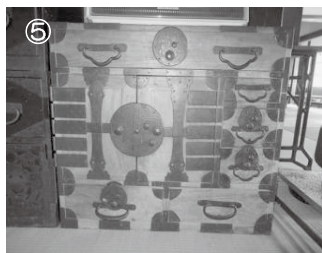


気持ちよさそうな縁側



|| 内部はさながら民族博物館のよう

座敷と物置には、代々使われてきたと思われる調度品が多数置かれていて、さながら民俗博物館のようです。一部を下の写真に紹介します。



- ① 囲炉裏
- ② 足踏みミシン
- ③ 杵と臼
- ④ 角蒸籠
- ⑤ 金具付き和筆筒
- ⑥ 鉄火鉢
- ⑦ 炭火アイロン



こんにちは！ 札幌市立大学で教員してます西川忠です。毎度この記事を書いている三角颯音が卒業研究の追い込みで切羽詰まっているので、今回だけ代打で登場させていただきます。私は高校まで浦臼町に住んでいて、実家もずっと浦臼にありましたので、半分町民のつもりでいます。もうしばらくこの活動を続けていきますので、よろしくお付き合い願います。

人件費の状況

令和3年度一般会計決算

歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	2年度の人件費 (率)
千円 3,874,748	千円 436,170	% 11.2	412,199千円 (10.7%)

特別職・職員の給与

令和4年12月1日現在

区分	給料・報酬			
	町長	副町長	教育長	—
月額	687,200円	581,280円	541,200円	—
区分	議長	副議長	常任委員長	議員
月額	268,000円	212,000円	195,000円	177,000円
期末手当	3役・議員ともに4.4月分			

期末・勤勉手当の状況

令和4年12月1日現在

区分	期末	勤勉	計	備考
6月期	1.2月	0.95月	2.15月	
12月期	1.2月	1.05月	2.25月	
計	2.4月	2.00月	4.4月	

一般行政職の初任給

令和4年4月1日現在

区分	浦臼町	北海道	国家公務員
大学卒	185,200円	185,200円	185,200円
高校卒	154,600円	154,600円	154,600円

部門別職員の状況

各年4月1日現在の実人数

区分 部門	職員数			対前年度増減数		
	令和2年	令和3年	令和4年	令和2年	令和3年	令和4年
一般行政職	46	46	48	0	0	2
教育委員会	5	5	5	△2	0	0
特別会計	4	4	4	0	0	0
合計	55	55	57	△2	0	2

浦臼町職員の 給与と職員数を 公表します。

町民生活にかかる様々な仕事に携わっている町職員の給与や職員定数は、町議会の審議を経て、条例で定められています。町民のみなさんにご理解をいただくため、町の三役・職員・町議会議員の給与など、その概要についてお知らせします。

経験年数別・学歴別平均給料月額

令和4年4月1日現在 (円)

区分	経験年数別平均給料月額				平均給料 月額	平均年齢 歳月	
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上			
一般 行政職	大学卒	268,300	311,100	367,300	404,100	280,100	37歳6月
	高校卒	—	—	319,200	366,700	320,700	41歳8月

ラスパイレス指数の状況

国家公務員の給与水準を100としたときの比較

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
指数値	98.5	98.2	96.5	96.6	96.7

職員給与の状況

令和4年度一般会計当初予算

予算計上 職員数 (A)	給与				1人当りの 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計 B	
人 53	千円 222,659	千円 38,927	千円 87,383	千円 348,969	千円 6,584